







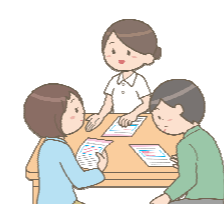
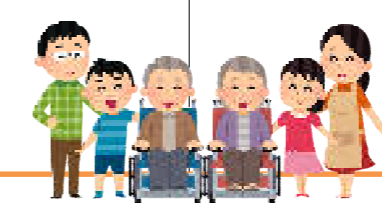


脳内出血の治療を受けられるID: 様へ

バスコード:10004-01 世代:0

発行日:1920/01/00

項目	緊急入院 1日目	2日目	3日目	4日目	5日目~7日目	8日目~11日目	12日目~15日目	16日目	17日目退院(転院)
達成目標	入院の必要性について理解できる 安静を守ることができる	麻痺などの神経症状が悪化しない 血圧が安定している CTで出血の拡大がない	ベッドから離れる練習 が開始できる		今後の方針が決定 する			不安無く転院又は 退院がむかえられる	麻痺などの神経症状の 悪化がない 全身状態が安定している
注射	点滴をします	点滴をします	点滴をします	状態に応じて点滴を 継続します					
内服	内服薬は中止です (医師の指示がある薬のみ服用して頂く事があります) 服用していた薬があれば、 看護師に預けてください								
処置・ リハビリ	リハビリを開始します ・理学療法、作業療法、言語療法 ・摂食機能療法		ベッドから離れる練習 を開始します	状態により、徐々に 拡大していきます			自主トレーニング 指導を行います		
検査		頭部CTが あります 	随時、必要な検査を 行っていきます						
活動・ 安静度	ベッド上安静です 身体の向きを変えるときは看護師がお手伝 いします	CTで問題がなければ、車椅子で 看護師と一緒に移動可能です							
食事	飲食はできません	状態に応じて食事を開始します		栄養指導を行います			栄養指導を行いま す		
清潔	洗面を介助します 歯科による口腔管理を行います  入院中は飲み込む力の低下と乾燥により、口の中のはい菌が肺 へ侵入しやすくなります。歯科での口の管理を行い、はい菌の数を 減らし、口の乾燥、筋力の低下防止を目指します。 歯科診療は医科と別に料金がかかります	看護師が清拭をします	状態によりシャワーを 開始します						
排泄	ベッド上で尿器・便器を使用します(尿の管を 使用する場合があります)		看護師と一緒にトイレ 移動を行います						
患者様 及び ご家族へ の説明	看護師が入院生活について説明します 必要物品の説明をします 入院前の生活について確認します 自宅の状況について確認します 転倒予防について説明します 分からないことや不安なことはいつでも看護 師にお伝えください				ご家族と共に病状説 明を行い、治療や今後 の相談を行います。 転院や自宅退院など の方針を決定します。				【転院の場合】 転院時の説明をします  【退院の場合】 次回の外来受診につい て説明します 症状出現時の連絡先 について説明します

南河内圏域では、脳卒中は状態に応じて地域の医療機関等と連携しながら治療を行っています。  
当院で急性期治療を行うとともに、治療方針が決定しましたら早期からケアマネージャー等と退院を見越した連絡調整を行います。もし、  
直接自宅への退院が難しい場合には、回復期リハビリ病院、療養型病院、介護施設等と連携して今後の生活を支援していきます。



注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。